

4-1. 豊後大野市における公共交通の歴史

本市では、平成 17 年 3 月に行った 5 町 2 村の合併以前より、地域公共交通の維持確保施策として、路線バスの運行補助やコミュニティバスの運行に取り組んできました。

令和 3 年 3 月時点 ■コミュニティバス 41 路線（定時定路線型運行）
 ■あいのりタクシー 5 区域（区域運行）
 ■路線バス 15 路線（本社管内 11、竹田管内 4）
 ■鉄道 豊肥本線（駅数 6 駅）

表 14 豊後大野市の公共交通の歴史（抜粋）

年 度	内 容
H15	緒方町コミュニティバス運行開始（6 月） 7 路線 4 台 朝地町福祉バス運行開始（8 月） 5 路線 2 台
H16	清川町コミュニティバス運行開始（4 月） 7 路線 2 台 大野町福祉バス運行開始（5 月） 6 路線 3 台 旧大野郡 5 町 2 村が合併し豊後大野市が誕生（H17.3） 豊後大野市コミュニティバス運行開始 23 路線 11 台
H17	ジェイアール九州バス（株）が三重－臼杵間の乗合バス路線廃止申し出（H18.3）
H18	豊後大野市公共交通会議を設置 ジェイアール九州バス（株）運行廃止（3 月）
H19	廃止代替として三重－臼杵間を運行する路線バス白三線が運行開始（4 月）
H20	大分バス（株）グループの路線廃止の申出（市内 12 路線） 市は赤字補填を行うことで路線存続を要請
H21	「豊後大野市の地域にやさしい公共交通夢創造に関する調査」（H22.3）
H22	「豊後大野市地域公共交通総合連携計画」策定（H23.3）
H23	市内全域にてコミュニティバスの運行開始 36 路線 三重町と清川町の一部区域であいのりタクシーの運行開始 3 区域（H24.1）
H25	「第 2 次 豊後大野市地域公共交通総合連携計画」策定（H26.3）
H26	コミュニティバス路線とあいのりタクシー区域の再編 コミュニティバス路線 39 路線、あいのりタクシー 5 区域（H26.4） 豊後大野市地域公共交通活性化協議会が国土交通大臣表彰を受賞 公共交通の利用促進を目的とした「大人の社会見学」事業開始
H27	コミュニティバス朝地町路線再編 路線数 41 路線
H28	「豊後大野市地域公共交通網形成計画」策定（H29.3）
R 元	路線バス竹田-大分線、米山線 運行廃止（R 元.10）
R3	日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）において「JCOMM プロジェクト賞」受賞

4-2. 利用促進に関する取り組み

4-2-1 大人の社会見学

「大人の社会見学」（高齢者向け利用促進）6年間の取り組み

— 高校・大学・自治体連携による地域公共交通利用促進のあゆみ —

豊後大野市と地域の大学・高校が連携して、公共交通利用のきっかけとなる社会実験（外出支援）として、2014年度から、利用促進のための外出支援イベント「大人の社会見学」を実施しています。

高齢者と学生の交流企画や買い物支援等を含めたバス乗車体験イベントを行い、イベント後参加者の各家庭で日常生活実態や生活満足度、移動手段、公共交通の利用状況や要望などを調査しております。



図 17 大人の社会見学 チラシ

4-2-2 学生限定乗り放題定期ジモテキ

三重総合高校メディア科学科によるラッピングバスの作成及び大分大学と連携した社会実験「学生限定乗り放題定期ジモテキ」の販売とその状況について

令和２年度に三重総合高校、大分大学が行った調査研究では、高校生のバス通学者を増やす取り組みとして、①バスを高校の傍まで運行するルートへの変更。②矢田線についてはルート変更して乗車時間を短くする。③運賃を安くするとともに、大野竹田バス営業区域内は乗り放題（サブスク）運賃とする。といった提案がなされました。

この提案を受け、大野竹田バス(株)は、バスルートの変更に加え、令和3年10月1日から、学生限定乗り放題定期「ジモテキ」の販売を実証実験として開始しました。定期券のネーミングである「ジモテキ」については三重総合高校生徒のアイデアを採用。また、毎月変わる定期券のデザインについても高校生が考えた図案を用いています。

この取り組みにあわせ、市内のバス利用者を増やすために、三重総合高校メディア科学科の学生が中心となり、路線バスの利用を促すことを目的としたラッピングバスを作成し、市内で運行しています。

こうした取り組みを通じて、利用者である高校生の関わりを継続していくことで、地域公共交通が抱える課題を「自分事」として感じてもらうことが必要です。

学生限定！お得な乗り放題定期券！

シモツキ

**2021年
10月1日
スタート!**

毎日がもっと楽しくなる♪

[例]これまで大野町田から三重町までの1か月の定期代
19,140円(往復)が

エリア内どれだけ乗っても
月8,000円(税込)

お問い合わせ：大野竹田バス 本社営業所 TEL:0974-22-6155
購入やご利用についての詳細は裏面をご覧ください。

10/1からお得に

通学定額より「ジモツキ」のほうがお得になるエリア

大野町田以北	高道線	上田原	新郷	① 高浜（千歳）
三重町駅前	白三線	三重駅	菅尾駅前	② 青津生（勢津町）
飯沼駅前	矢田線	岩戸	田代	③ 田中（大野）
三重総合高校前	地丈線	松寺	小野市	④ 結太（平岡町）

■ジモツキ【地元フリー定期】が使えるバス路線
①高道線、②白三線、③矢田線、④地丈線、
高道院線、平線、菅尾・大網線、河志線、高道線、向田田地線、内田管理線
※①～④線（大野町田以南）と白三線・矢田線・地丈線については大野町田以北は一貫して乗車可能となります

10/1から便利に

①朝の通学時間帯には三重総合高校前バス停へ乗り入れ開始（矢田線、高道線）
②矢田線は田中からの乗車時間が4分短縮

利用対象者

高校生・専門学生・大学生
就学期間は平日の二回乗が必要です。（通学期間の場合は不要）
学年も区別を要する乗車券は、ご乗車の方向が異なることができません。
学年も区別ができます。詳しくは電話 22-6155までお問合せください。

乗り場案内

大野竹田バス 本社営業所 8:30～17:30
住所：豊後大野町三重町北条 231 番地8 電話：0974-22-6155
休業期間は変更になる場合があります。

図 18 学生限定乗り放題定期ジモテキ

4-2-3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた交通事業者への支援状況

豊後大野市では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた交通事業者への支援として、以下の取組を行いました。今後は、感染状況の推移を勘案しながら新たな支援策を検討するとともに、アフターコロナ、ウィズコロナにつながる取組を検討する必要があります。

表 15 交通事業者への支援状況

事業名	内 容
ぶんごおおの応援便	テイクアウトを始める料飲店と家庭を応援することを目的に、豊後大野市タクシー協会がデリバリーサポート「ぶんごおおの応援便」を運行 サービス利用料金：注文された品物の代金＋配送料 100 円 補助対象事業者 豊後大野市タクシー協会
バス・タクシー感染拡大防止支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るため、市内のバス事業者及びタクシー事業者を対象に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に係る費用に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。 路線バス車両 20,000 円/台 タクシー車両 10,000 円/台
豊後大野市コミュニティバス運行事業	年間委託費のうち、半年分を前払いするもの。
路線バス運行補助金	補助金のうち、半年分を前払いするもの。
プレミアム付タクシーチケット発行等支援事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内タクシー会社の事業継続を支援するとともに、公共交通利用促進やアフターコロナを見据えた市民の外出機会を創出することを目的とした、プレミアム率 40%のタクシーチケットの発行等を行うことに対して補助する。
路線バス広報業務委託事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内路線バス会社の事業継続を支援するとともに、公共交通利用促進やアフターコロナを見据えた市内各所への関心を高めることを目的に市内広域にわたり運行する路線バスにラッピングを施し普及広報を行う。
豊後大野市コミュニティバス大野犬飼線実証運行管理委託業務	経営が厳しい交通事業者を支えるとともに、自治会等から要望のあった大野町から犬飼駅間の交通網の再整備について実証運行（社会実験）による調査を行いながら沿線住民の移動を促し経済の活性化を図る。

4-3. 公共交通の運行状況

本市と市外との移動を担う地域公共交通手段としては、JR 豊肥本線があり、市内には6つの駅があります。また、大分市と熊本市等を結ぶ高速バスがあり、大野町にバス停があります。この他、幹線バス路線として豊後大野市三重町と臼杵市とを結ぶ臼三線や佐伯市宇目町とを結ぶ柿木線、竹田市を結ぶ路線バスが3路線あります。

このほか市内の移動を担う地域公共交通手段として、路線バスが10路線運行している他、4社のタクシー会社の事務所が立地しています。

コミュニティバスは41路線、あいのりタクシーは5つの区域で運行しています。

4-3-1 鉄道

豊後大野市内における鉄道の利用状況について示します。

市内には6つの駅が存在します。市内全体で年間利用者が240万人を超えていた昭和45年から全ての駅で利用者数は減少しています。中でも緒方駅、豊後清川駅の利用者数が大きく減少しています。三重町駅や菅尾駅の利用者は平成17年以降、大きな増減の変化はありません。特に菅尾駅については、平成24年に豊後大野市民病院三重診療所が閉院となりましたが、駅利用に影響を与えるような利用者の減少は見られず、また、近隣の小坂・三重原地区の宅地開発の影響もあり、利用者は横ばい傾向となっています。

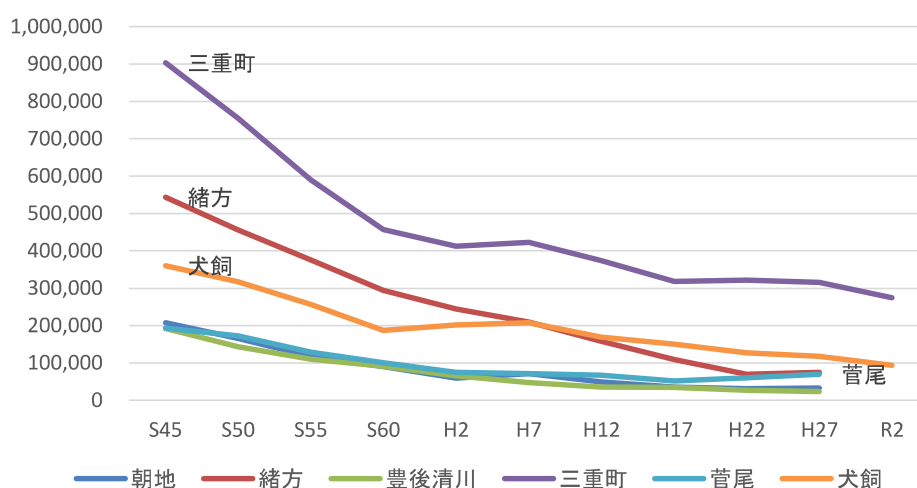


図 21 鉄道駅利用者数の推移

表 16 鉄道駅利用者数の推移

	朝地	緒方	豊後清川	三重町	菅尾	犬飼	計
S45	207,658	543,554	192,578	903,484	193,190	360,668	2,401,132
S50	166,517	456,477	142,802	755,339	172,547	317,855	2,011,537
S55	118,172	375,924	110,166	589,399	129,401	256,197	1,579,259
S60	90,499	294,241	91,913	456,551	100,429	187,268	1,220,901
H2	59,931	245,006	65,150	412,654	74,946	201,375	1,059,062
H7	71,862	209,437	47,393	422,625	71,634	207,677	1,030,628
H12	49,003	158,273	35,724	374,471	67,224	169,470	854,165
H17	35,963	109,040	34,126	318,465	51,607	150,555	699,756
H22	31,536	69,517	27,207	321,856	60,049	126,746	636,911
H27	32,490	75,033	23,394	316,390	69,416	118,154	634,877
R2				274,480		93,440	367,920
H27とS45の比較	15.6%	13.8%	12.1%	35.0%	35.9%	32.8%	26.4%
H27とH2の比較	54.2%	30.6%	35.9%	76.7%	92.6%	58.7%	59.9%

出典：大分県統計年鑑（鉄道各駅別運輸状況（JR九州・JR貨物））九州旅客鉄道株式会社※

※平成28年度データから各駅の年間乗降車人数の公表を変更。現在は駅別乗車人員上位300駅のみの公表

そのため、朝地、緒方、豊後清川、菅尾各駅の利用者数は公表されていない。

4-3-2 高速バス

豊後大野市内を通過する特急バスについては、かつては、大分市と鹿児島市とを結ぶトロピカル号や大分市と宮崎県とを結ぶパシフィックライナーが運行されていましたが、全ての路線が廃止となっています。現在では、大分市と熊本市の間を大分バスと九州産交バスが共同運行する「特急やまびこ号」が中九州道を通過しています。令和3年度時点において、大分バスが運行する便のみ大野町田中にある大野インターバス停に停車していますが利用は低調です。

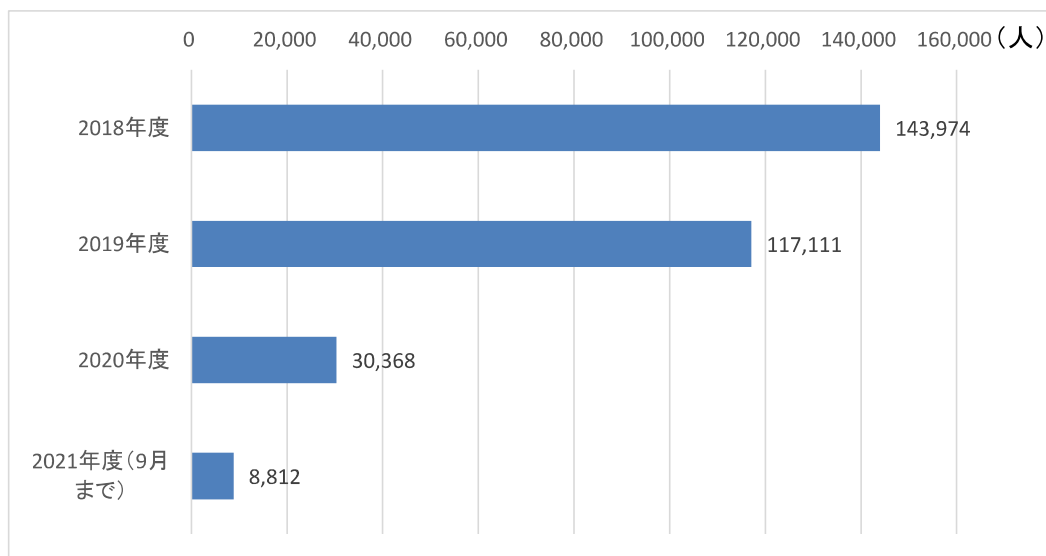


図 22 特急バスやまびこ号累積輸送人員推移（2018年4月～2021年9月迄）

出典：特急バスやまびこ号の利用者推移（大分バス調べ）

表 17 特急やまびこ号 大野インターバス停利用者数

日平均利用者(人/日)				便あたり利用者(人/便)			
熊本行き	月	乗車	降車	熊本行き	月	乗車	降車
	4月	0.033	0.900		4月	0.011	0.300
	7月	0.400	0.343		7月	0.133	0.114
	9月	0.138	0.724		9月	0.046	0.241
大分行き	月	乗車	降車	大分行き	月	乗車	降車
	4月	0.667	0.433		4月	0.222	0.144
	7月	0.343	1.000		7月	0.114	0.333
	9月	0.276	0.241		9月	0.092	0.08

資料：特急バスやまびこ号 大野インターバス停の利用者数（大分バス調べ）

4-3-3 路線バス

市内には、大野竹田バス(株)があり、隣接市と市内の各所を結ぶ路線バスを運行しています。隣接市と市内各所とを結ぶ路線バスのうち、豊後大野市三重町と臼杵市とを結ぶ臼三線については、JR バスの廃止代替として、大野竹田バス(株)と臼津交通(株)が共同運行し、補助対象期間（前年度の10月1日～当該年度9月30日）内における国・県補助金の残額（赤字額）を、両市が補填しています。（現在、国庫補助対象外路線）

このほか市内を通過するバス路線のうち、内田循環と平線、向田線以外の路線については、県の補助対象路線（大分県生活交通補助路線）として運行しています

表 18 路線バス一覧

	路線名	起点	主な経由地	終点
1	矢田線	大野竹田バス本社		田中
2	安藤線	田中	中土師	貫原
3	河面線	犬飼駅	栗の木	河面
4	向田団地線	大野竹田バス本社		向田団地
5	高添線	監督署前	高添	犬飼駅
6	三重線（菅尾・犬飼駅線）	大野竹田バス本社		犬飼駅
7	重岡線	大野竹田バス本社	監督署前	重岡駅
8	緒方病院線	大野竹田バス本社	緒方駅	市民病院
9	辻線/平線	監督署前	法泉庵	平/豊後辻
10	内田循環線	大野竹田バス本社		大野竹田バス本社
11	やすらぎ交差点線/温見線	やすらぎ交差点	朝地	竹田営業所
12	大久保経由緒方線/竹田・市民病院線(大久保経由)	竹田駅	大久保	緒方駅
13	朝地経由田中線	道の駅おおの	福祉センター前	扇森神社
14	米山線/竹田・市民病院線(米山経由)	米山/緒方駅・市民病院		竹田市役所/竹田駅
15	両家線/田中・市民病院線	市民病院/緒方駅		田中

(1) 全体の利用者数

過去約 10 年における路線バスの利用者は、減少傾向です。路線バスは、令和 3 年利用者（23,964 人）は平成 24 年の利用者（59,241 人）に比べて、4 割程度の利用者数であり、臼三線では、令和 3 年の利用者（13,141 人）は平成 23 年（55,816 人）に比べ 2.5 割程度の利用者となっています。

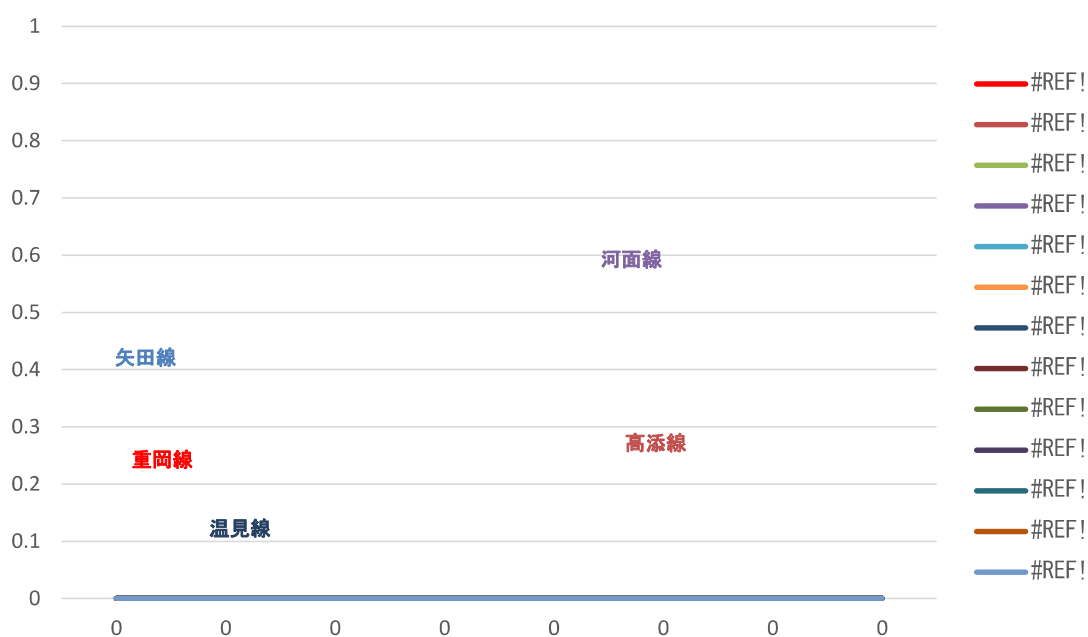


図 23 路線バスの利用者数

(2) 路線別の利用者数

現在、市内では 12 路線 25 系統のバス路線に対し、路線継続のため、赤字補填を行っています。主に小中学生の通学に利用されているバス路線としては、河面線と温見（やすらぎ交差点）線があります。河面線については、児童数の変動の影響で、増減があるものの、市内で一番利用の多い路線となっています。温見（やすらぎ交差点）線は、主な利用者層が中学生ですが、こちらは児童数の減少で、近年利用者が大きく落ち込んでいます。

高校生の通学に重に利用されている高添線、矢田線、重岡（柿木）線、田中線については、利用者が年々減少しています。特に利用者が少なかった郷野線は平成 27 年 10 月に竹田市から緒方町の米山地区を經由して市民病院を結ぶ米山線は令和元年 10 月に廃止となりました。



路線名	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	H25/R2
重岡線	6,929	7,482	6,797	6,691	2,718	2,346	1,133	1,946	-4,983
高添線	12,515	19,509	20,577	10,867	7,773	7,075	5,694	6,045	-6,470
市民病院線	2,177	732	755	474	531	335	302	345	-1,832
河面線	13,811	10,013	8,487	9,251	11,955	14,045	13,967	11,820	-1,991
貴原線	398	189	196	121	341	260	296	180	-218
菅尾線	2,717	1,023	1,359	2,053	941	964	1,552	1,369	-1,348
米山線	514	919	1,100	1,661	452	273	227		-
大久保線	518	4	291	0	354	202	151	138	-380
田中線	847	732	660	468	1,066	672	680	1,153	306
温見（やすらぎ交差点）線	2,258	2,186	2,348	4,702	3,790	1,927	2,633	541	-1,717
郷野線	521	719	907						-
両家線	2,537	298	0	0	88	0	76	69	-2,468
矢田線	9,987	7,548	4,607	6,122	5,155	5,990	2,620	2,515	-7,472

図 24 路線別の利用者数

4-3-4 コミュニティバス

コミュニティバスは、41 路線を 19 台の車両で運行しています。19 台のうち、15 台はスクールバスと兼用しています。バス停は約 450 箇所に設置しています。

表 19 コミュニティバス一覧

令和6年6月現在

地区	路線名	運行区間		運行日	事業許可区分	運行態様	実施主体 ※	フィーダー 補助路線
		発	着					
三重	山田線	市役所前	市役所前	月・火・木・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	小坂線	市役所前	市役所前	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	菅尾線	菅尾駅	市役所前	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	川辺・向野線	市役所前	辻	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	内田線	市役所前	市役所前	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
清川	通学西小線	柏野公会堂下	清川駅	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	通学東小線	中原	清川駅	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	清川・市民病院線	道の駅きよかわ	市民病院	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
緒方	小富士線	緒方駅	緒方駅	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	上緒方小富士線	巣石入口	緒方駅	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	上緒方線	緒方駅	緒方駅	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	長谷川南部線	上滞迫	緒方駅	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	長谷川線	緒方駅	尾平鉦山	毎日運行	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	南部西線	緒方駅	緒方駅	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	南部東線	緒方駅	緒方駅	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
朝地	北部幹線	道の駅あさじ	市民病院	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	綿田線	栗栖	道の駅あさじ	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	朝地・市民病院線	朝地支所	市民病院	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	近地・普光寺線	道の駅あさじ	市民病院	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	鳥屋線	鳥屋東入口	道の駅あさじ	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	小川野・志屋線	小川野	道の駅あさじ	火曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	梨原線	引地	道の駅あさじ	木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	田夫時線	田夫時	道の駅あさじ	金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	南部幹線	道の駅あさじ	道の駅あさじ	木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	臼木線	城岳線入口	道の駅あさじ	月曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
大野	貫原線	田附	大野支所	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
	岩杉線	大野支所	大野支所	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	古殿線	加原	大野支所	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	沢田線	大野支所	大野支所	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	牧原・広戸線	広戸公民館	大野公民館	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	木浦畑線	大野支所	大野支所	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	藤浪線	大野支所	大野支所	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	田中・市民病院線	大野支所	市民病院	月～金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	
千歳	下山・前田線	市役所前	福祉センター	金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	高柴線	市役所前	福祉センター	月曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	石田・大高線	市役所前	尾ノ平	火曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	船田線	市役所前	田口	木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
犬飼	宇津尾木線	犬飼駅前	犬飼駅前	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	高津原線	犬飼駅前	犬飼駅前	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	西寒田線	犬飼駅前	犬飼駅前	火・金曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●
	田原・戸上線	犬飼駅前	犬飼駅前	月・木曜日	78条自家用有償運送	路線定期運行	豊後大野市	●

※交通事業者に運転委託

スクールバス混乗

これらの路線は、豊後大野市民の生活を支える重要な路線であり、国庫補助を受ける必要があります。

(1) 全体の利用者数

コミュニティバスについては、平成 26 年度の 35,938 人をピークに、毎年約 7%利用者が減少しています。昨年は新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出制限や、全国的にバスをはじめとした公共交通機関の利用を控える状況が市内でもあり、昨年 1 年間の利用者は 20,636 人と、ピーク時の 57.4%まで落ち込んでいます。

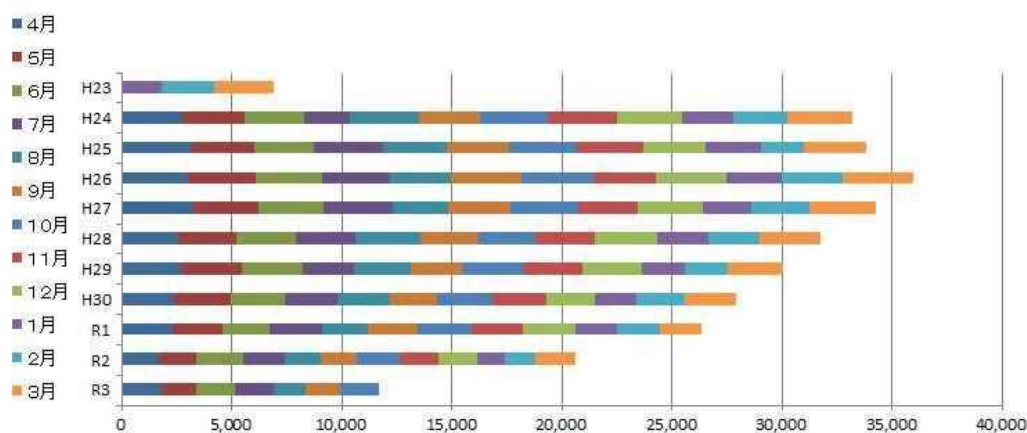


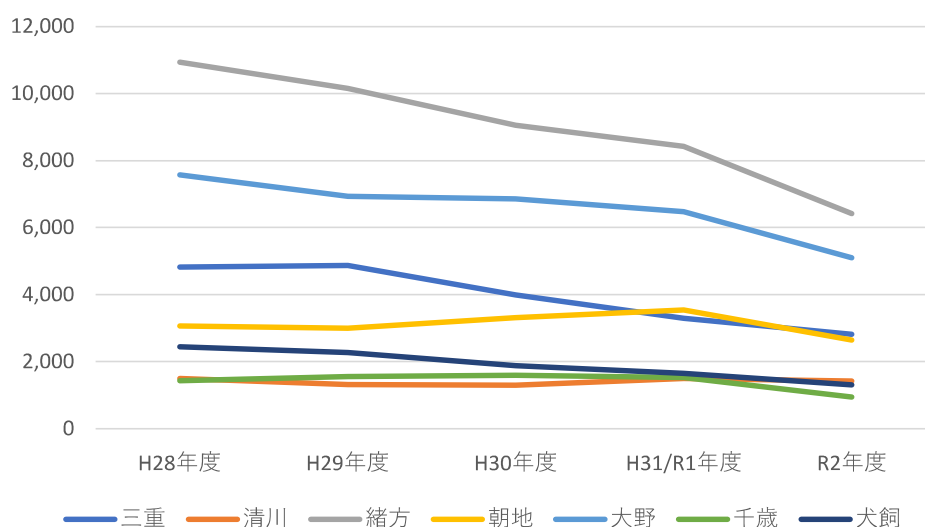
図 25 コミュニティバス利用状況の推移 (H23.1～R3.10)

(2) 地区別の利用者数および推移

地区別の利用者数の推移 (H31～R2) を示します。

全地区において、利用者は減少傾向にあります。

最も利用者の多い緒方地区においては、平成 28 年の利用者 (10,938 人) に比べ、令和 2 年 (6,417 人) であり、約 6 割程度の利用者数となっています。



地区別	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度
三重	 4,823	 4,868	 3,995	 3,293	 2,817
清川	 1,497	 1,311	 1,293	 1,494	 1,419
緒方	 10,938	 10,152	 9,052	 8,420	 6,417
朝地	 3,060	 2,987	 3,312	 3,540	 2,641
大野	 7,576	 6,932	 6,852	 6,475	 5,091
千歳	 1,432	 1,552	 1,588	 1,527	 942
犬飼	 2,442	 2,270	 1,882	 1,653	 1,309

図 26 地区別のコミュニティバスの利用者数

(3) 路線別の利用状況

また、コミュニティバスの平成 23 年度からの輸送実績に基づく路線毎の利用状況と、バス停毎の利用状況を次ページ以降に示します。



[三重町地区]



三重町地区は、平成 24 年 1 月に三重町内を発着とする 5 路線で運行を開始した。

このうち、山田線は、運行開始当初 週 2 回の運行であったが、角門地区の利用が多く、平成 24 年度には 20 名/日の乗車があったことや、定員オーバーにならないよう乗客が利用調整する状況にあったことから、平成 26 年 4 月の改正で週 4 回の運行に変更した。しかしながら、平成 24 年度以降は利用者が減少傾向である。主要要因として、地区をあげて利用していただいていた角門地区利用者の高齢化が大きな要因である。

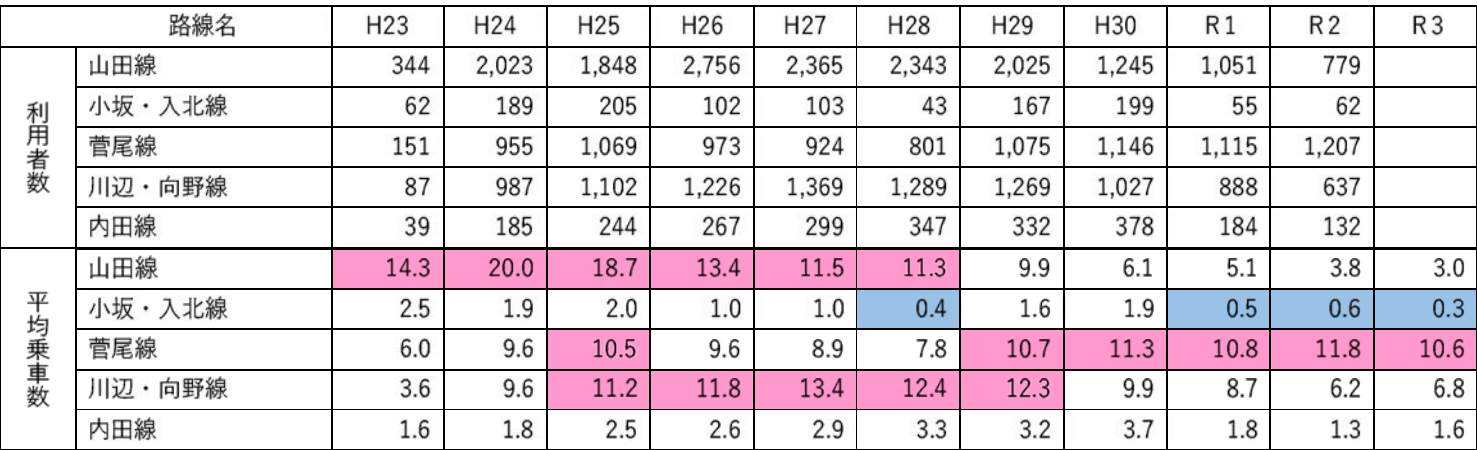
小坂線については、中小坂・入北地区の利用者が少なかったことから、平成 26 年 4 月に路線を見直し現在に至る。ニト台バス停の利用者が若干あるものの、全体的に利用は低調である。

菅尾線は平成 26 年 4 月の改正で宇対瀬地区を千歳方面のバス路線へ組み替えた。近年は、三重町内で利用者が一番多い路線となっている。

川辺・向野線については、平成 26 年に自治会から要望のあった川辺西原地区への路線延伸などの効果もあり、27 年度までは利用者が増加したが、その後は減少している。

内田線については、沿線に住宅は多いものの、平成 30 年の平均乗車数 3.7 名がピークであり利用者が増加しない路線である。

路線別の利用状況は以下のとおり。





豊後大野市コミュニティバスの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)

[清川町地区]

令和2年度輸送実績
【清川・緒方地区】

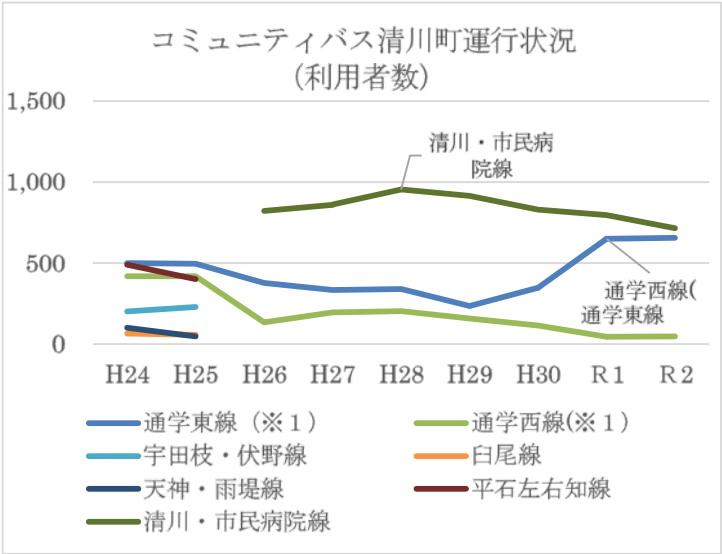
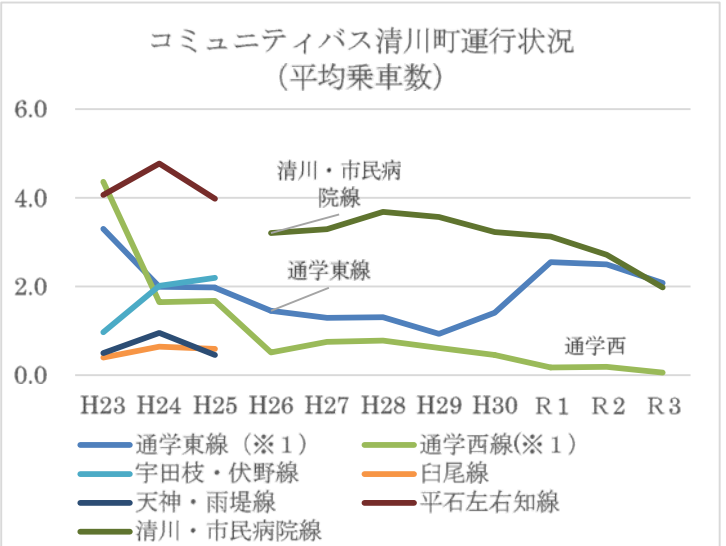


○路線の状況について

清川町地区は、平成 16 年から旧清川村で運行されていた路線を新市に引き継ぎ 7 路線にて運行を継続した。平成 24 年 1 月には 6 路線に路線を再編している。このうち、混乗路線である通学東小線、通学西小線以外については、利用者も少なく一人当たり運行経費も高額であったことから、平成 26 年 4 月に現在の路線に再編した。また、清川町を 3 つの区域に分け「あいのりタクシー」の運行を開始した。

また、朝夕は小中学生のスクールバスとしての活用もされているが、近年は遠距離通学児童が減少しているものの、近距離通学の児童が回数券を購入し通学に利用している。

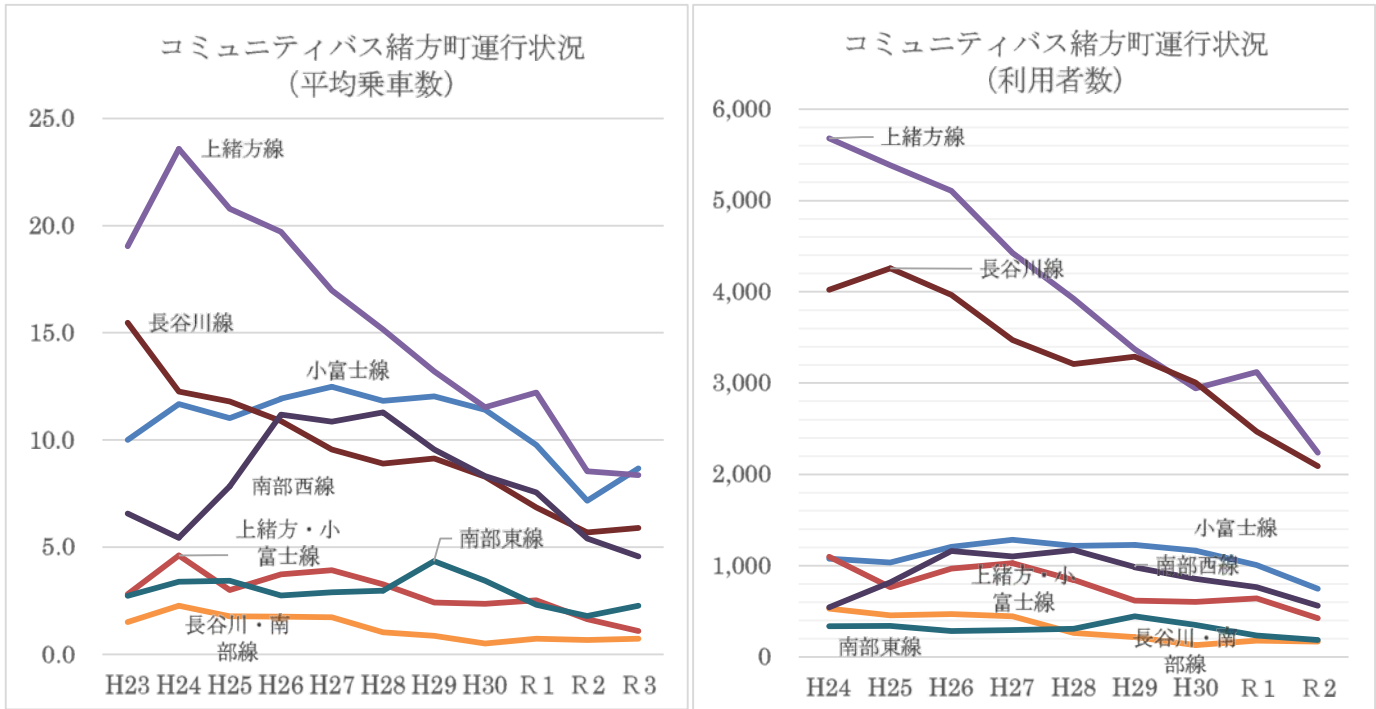
路線別の利用状況は以下のとおり。



路線名		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数	通学東線 (※1)	101	501	497	377	334	339	236	348	650	657	
	(児童利用数)		3,107	2,859	3,715	2,982	2,118	1,728	1,429	366	269	
	通学西線 (※1)	133	418	418	135	195	204	158	116	46	47	
	(児童利用数)		3,090	3,488	2,599	3,023	3,036	3,400	3,265	3,406	3,003	
	宇田枝・伏野線	24	202	230								
	白尾線	10	64	57								
	天神・雨堤線	13	100	47								
平均乗車数	平石左右知線	98	490	402								
	清川・市民病院線				822	861	954	917	829	798	715	
	通学東線 (※1)	3.3	2.0	2.0	1.5	1.3	1.3	0.9	1.4	2.6	2.5	2.1
	(児童利用数)		15.9	12.1	15.3	14.0	10.4	7.7	6.8	1.6	1.1	0.9
	通学西線 (※1)	4.4	1.7	1.7	0.5	0.8	0.8	0.6	0.5	0.2	0.2	0.1
	(児童利用数)		16.3	14.6	10.8	14.4	14.8	14.9	15.5	14.9	12.1	11.6
	宇田枝・伏野線	1.0	2.0	2.2								
	白尾線	0.4	0.6	0.6								
	天神・雨堤線	0.5	1.0	0.5								
	平石左右知線	4.1	4.8	4.0								
	清川・市民病院線				3.2	3.3	3.7	3.6	3.2	3.1	2.7	2.0



緒方町地区は、旧緒方町が昭和 46 年から運行していた町営バスを見直し、平成 15 年から町営バス、スクールバス、患者輸送バスを緒方町コミュニティバス（おがたコミュニティバス）（7 路線）に統合している。合併に伴い路線を新市に引き継ぎ平成 24 年 1 月に路線を再編した。長谷川線や上緒方線などは路線距離も長く、運行する路線も細い箇所を巡るため、運転手の負担も大きい路線となっている。かつては高齢の利用者が多かった路線も、近年は地域の過疎化が進み利用者が大幅に減少している。また、朝夕は小中学生のスクールバスとしての活用もされているが、近年は遠距離通学児童が減少している。路線別の利用状況は以下のとおり。



路線名		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数	小富士線	251	1,079	1,035	1,206	1,285	1,218	1,229	1,164	1,008	747	
	上絛方・小富士線(※1)	175	1,099	765	968	1,026	843	617	604	644	426	
	(児童利用数)		2,768	3,453	7,055	6,706	6,767	6,584	5,802	4,584	3,324	
	上絛方線	1,203	5,683	5,388	5,103	4,426	3,927	3,372	2,944	3,120	2,238	
	(児童利用数)				525	483	345	246	411	378	320	
	長谷川・南部線(※1)	94	529	457	470	448	264	217	130	178	167	
	(児童利用数)		3,300	3,017	1,433	1,197	1,731	1,372	1,138	622	61	
	長谷川線(※1)	960	4,024	4,256	3,967	3,469	3,208	3,289	3,005	2,468	2,092	
	(児童利用数)		862	836	821	954	614	559	476	410	25	
	南部西線	165	543	818	1,161	1,103	1,171	984	854	767	561	
南部東線	69	336	341	284	295	307	444	351	235	186		
平均乗車数	小富士線	10.0	11.7	11.0	11.9	12.5	11.8	12.0	11.4	9.8	7.2	8.7
	上絛方・小富士線(※1)	2.8	4.6	3.0	3.7	3.9	3.3	2.4	2.4	2.5	1.6	1.1
	(児童利用数)		14.6	14.8	27.4	27.0	32.8	27.5	27.4	19.5	13.1	10.2
	上絛方線	19.0	23.6	20.8	19.7	17.0	15.2	13.2	11.5	12.2	8.5	8.4
	(児童利用数)				2.0	1.9	1.9	1.1	2.1	1.6	1.3	1.3
	長谷川・南部線(※1)	1.5	2.3	1.8	1.8	1.7	1.0	0.9	0.5	0.7	0.7	0.7
	(児童利用数)		18.0	13.2	5.8	5.5	8.3	5.7	5.4	2.7	0.2	0.3
	長谷川線(※1)	15.5	12.3	11.8	10.9	9.5	8.9	9.1	8.3	6.9	5.7	5.9
	(児童利用数)		4.7	3.7	3.6	4.6	3.0	2.4	2.3	1.8	0.1	0.2
	南部西線	6.6	5.4	7.8	11.2	10.9	11.3	9.6	8.3	7.6	5.4	4.6
南部東線	2.7	3.4	3.4	2.7	2.9	3.0	4.3	3.4	2.3	1.8	2.3	

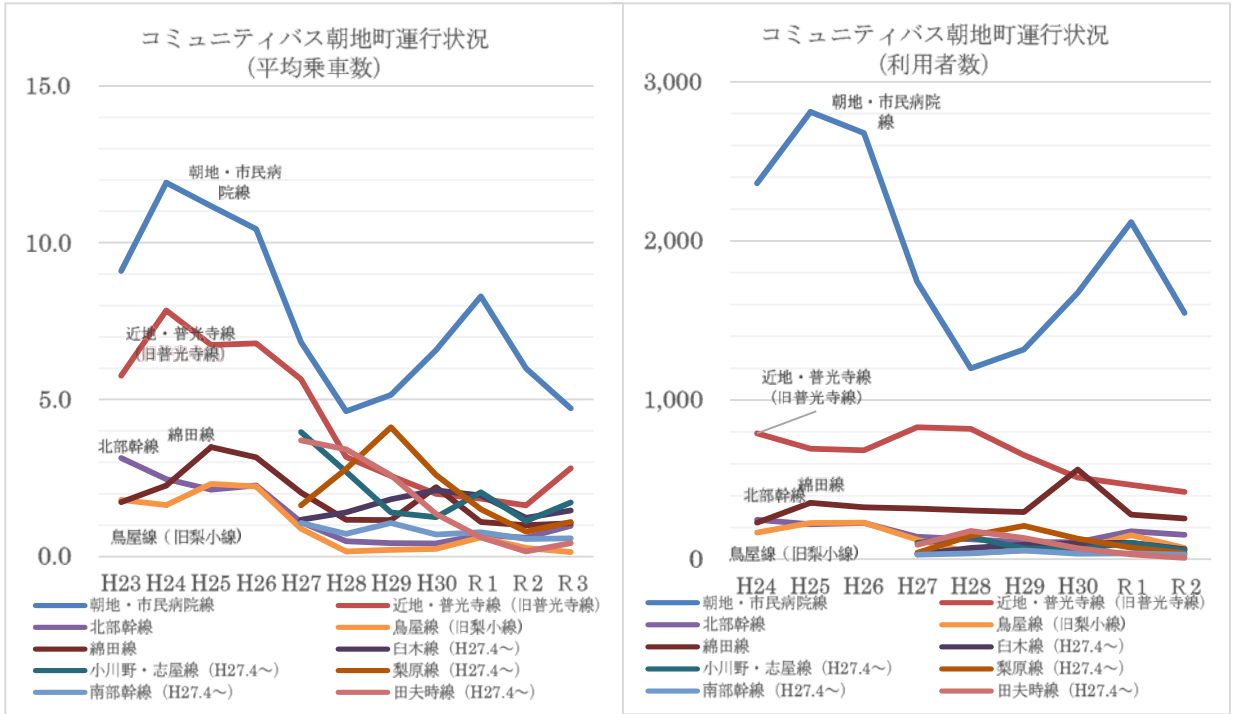


豊後大野市コミュニティバスの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)
[朝地町地区]



○路線の状況について

朝地町地区は、旧朝地町が平成 15 年に朝地町福祉バスとして運行を開始した。合併に伴い路線を新市
に引き継ぎ、平成 24 年 1 月に再編を行った。朝地町中心部と市民病院とを結ぶ路線以外については、利
用者が少なく、一人当たり経費も高額であったことから、平成 27 年 10 月に現在の路線に再編したが利用
状況は改善されていない。また、朝夕は小中学生のスクールバスとしての活用もされているが、近年は遠
距離通学児童が減少している。
路線別の利用状況は以下のとおり。



路線名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
朝地・市民病院線	563	2,363	2,811	2,677	1,744	1,200	1,317	1,673	2,118	1,547	
近地・普光寺線(旧普光寺線)	166	790	696	684	830	821	655	515	468	422	
(児童利用数)					1,157	1,276	1,310	1,291	860	1,235	
北部幹線	90	248	220	227	142	124	107	107	175	153	
(児童利用数)					4,412	6,994	6,803	5,485	4,042	3,339	
鳥屋線(旧梨小線)	44	168	227	230	123	41	54	58	152	71	
(児童利用数)					2,727	4,377	3,548	3,146	3,052	2,081	
綿田線	45	230	354	327	320	305	295	564	280	255	
(児童利用数)					1,049	2,237	1,572	1,688	1,540	956	
白木線(H27.4～)					31	71	91	100	104	61	
小川野・志屋線(H27.4～)					102	137	70	62	103	57	
梨原線(H27.4～)					41	147	210	129	73	39	
南部幹線(H27.4～)					28	36	54	35	37	28	
田夫時線(H27.4～)					92	178	134	69	30	8	
朝地・市民病院線	9.1	11.9	11.2	10.4	6.8	4.6	5.2	6.6	8.3	6.0	4.7
近地・普光寺線(旧普光寺線)	5.8	7.8	6.7	6.8	5.7	3.2	2.6	2.0	1.9	1.6	2.8
(児童利用数)					10.7	6.4	5.9	6.2	3.7	5.0	4.1
北部幹線	3.1	2.5	2.1	2.3	1.1	0.5	0.4	0.4	0.7	0.6	1.0
(児童利用数)					40.8	34.7	30.5	26.1	17.4	13.4	11.5
鳥屋線(旧梨小線)	1.8	1.6	2.3	2.2	0.9	0.2	0.2	0.2	0.6	0.3	0.1
(児童利用数)					25.3	21.7	16.0	15.0	13.1	8.3	7.6
綿田線	1.7	2.3	3.5	3.2	2.0	1.2	1.2	2.2	1.1	1.0	1.1
(児童利用数)					9.5	11.1	7.1	8.1	6.7	3.9	3.1
白木線(H27.4～)					1.2	1.4	1.8	2.1	2.0	1.2	1.5
小川野・志屋線(H27.4～)					4.0	2.7	1.4	1.3	2.0	1.1	1.7
梨原線(H27.4～)					1.6	2.8	4.1	2.6	1.5	0.8	1.1
南部幹線(H27.4～)					1.1	0.7	1.1	0.7	0.8	0.6	0.6
田夫時線(H27.4～)					3.7	3.4	2.6	1.4	0.6	0.2	0.4



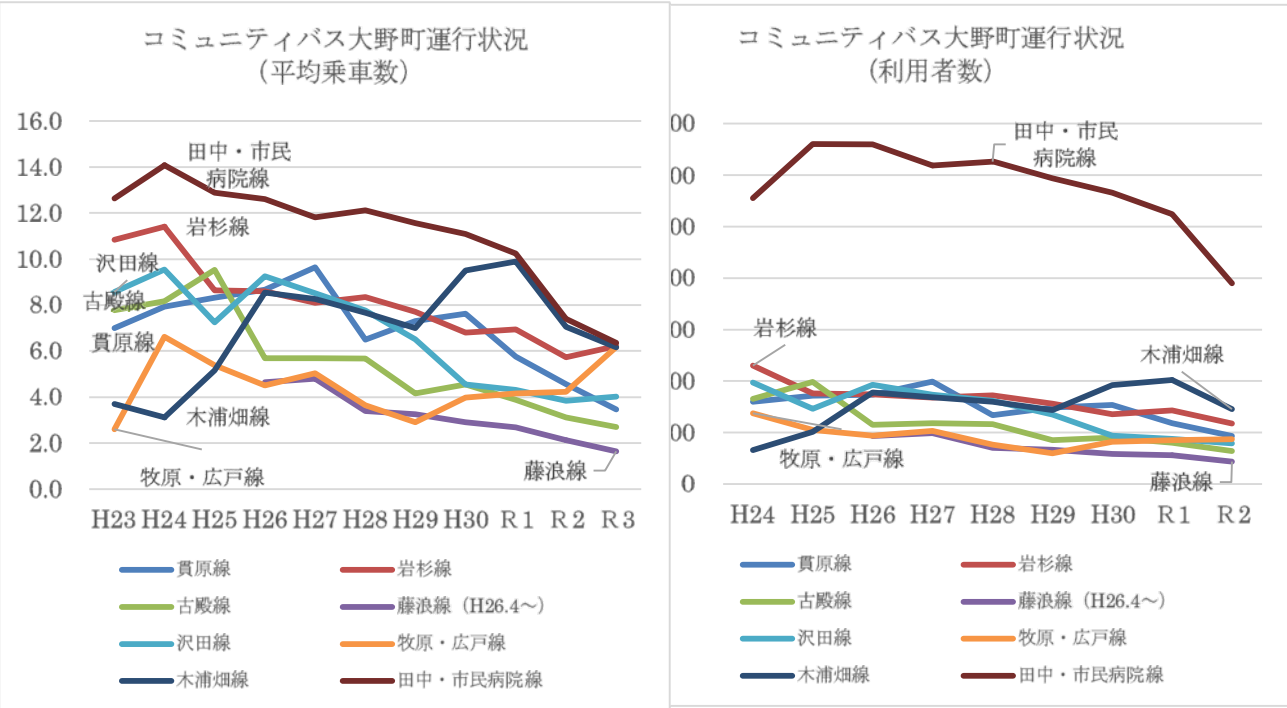
豊後大野市コミュニティバスの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)
[大野町地区]



○路線の状況について

大野町地区は、旧大野町が平成 16 年に大野町福祉バスとして運行を開始した。合併に伴い路線を新市に引き継ぎ、平成 24 年 1 月に再編を行った。全路線とも平均乗車数は他の地域と比べても多い状況が続いていたが、一部路線では減少傾向となっている。特に田中・市民病院線については、利用者が半減している。

朝夕は小中学生のスクールバスとしての活用もされているが、他の町のコミュニティバスと違い、一般市民は利用できない形式を採用しており、スクールバス利用者は多い。
路線別の利用状況は以下のとおり。



	路線名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数	貫原線	178	798	858	868	994	668	743	766	590	466	
	岩杉線	277	1,151	880	869	838	860	778	678	714	586	
	古殿線	199	826	990	573	588	580	425	452	400	319	
	藤浪線(H26.4～)				465	492	352	329	290	278	216	
	沢田線	207	984	731	964	866	807	673	468	440	395	
	牧原・広戸線	64	686	522	469	514	380	297	410	423	434	
	木浦畑線	93	328	506	887	843	797	716	960	1,010	727	
平均乗車数	田中・市民病院線	637	2,776	3,303	3,297	3,094	3,132	2,971	2,828	2,620	1,948	
	貫原線	7.0	7.9	8.3	8.7	9.6	6.5	7.3	7.6	5.8	4.6	3.5
	岩杉線	10.8	11.4	8.6	8.6	8.1	8.4	7.7	6.8	6.9	5.7	6.2
	古殿線	7.8	8.2	9.5	5.7	5.7	5.7	4.2	4.5	3.9	3.1	2.7
	藤浪線(H26.4～)				4.6	4.8	3.4	3.3	2.9	2.7	2.1	1.6
	沢田線	8.6	9.5	7.3	9.3	8.5	7.8	6.5	4.5	4.3	3.8	4.0
	牧原・広戸線	2.6	6.6	5.4	4.5	5.0	3.7	2.9	4.0	4.2	4.2	6.2
	木浦畑線	3.7	3.1	5.2	8.5	8.3	7.7	7.0	9.5	9.9	7.1	6.2
	田中・市民病院線	12.6	14.1	12.9	12.6	11.8	12.1	11.6	11.1	10.2	7.4	6.4



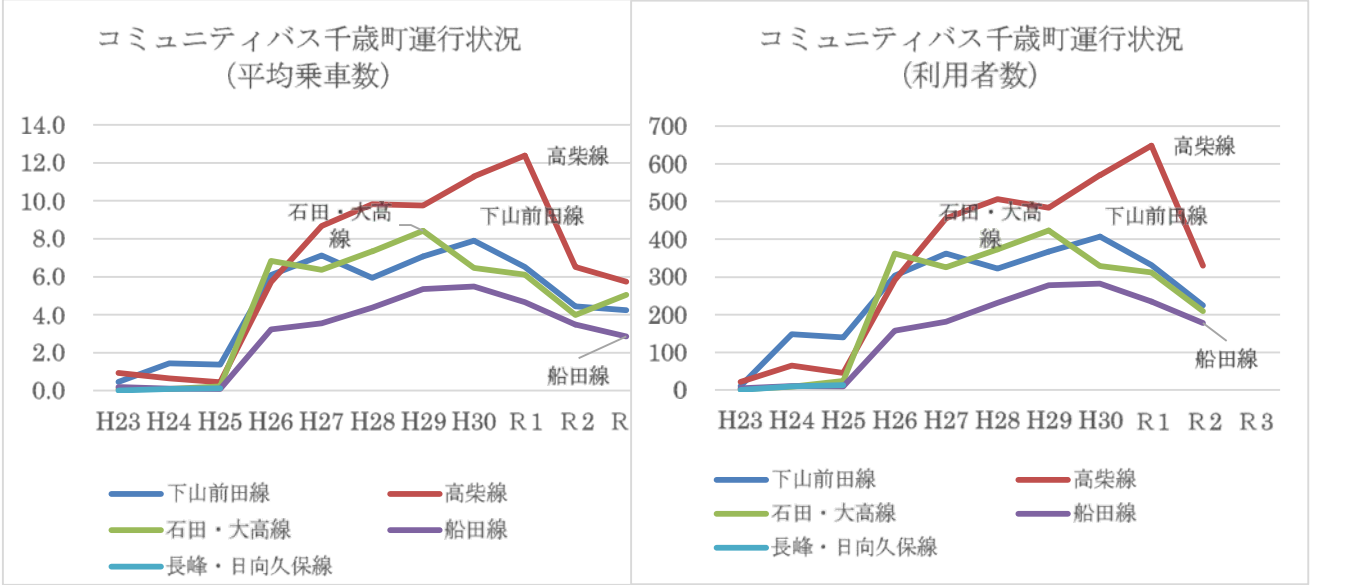
豊後大野市コミュニティバスの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績) [千歳町地区]



○路線の状況について

千歳町地区は、平成 24 年 1 月に千歳町内を発着とする 5 路線で運行を開始した。利用が低迷したため、平成 25 年度に千歳町内 75 歳以上高齢者に対し調査を行った結果を参考に、平成 26 年 4 月から、これまで町内を集落毎に週 2 回、2 往復の運行であったバスの運行を、三重町まで延伸し、集落毎に週 2 回、2.5 往復とする 4 路線に再編した。大分大学と連携して行った「大人の社会見学」事業の成果もあり、利用者は年々増加していた。近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者が低迷しているが、千歳町内の市民の方は、千歳支所で行われるサロンへの移動手段としても活用されている。路線全体としては、三重町内の利用者が多く、宇対瀬地区の方々や、市内中心部から下赤嶺・三重原方面へ移動される方も多く利用されている。理由を伺うと「運賃が定額でわかりやすい」「路線バスより若干安いので利用している」などの意見がある。

路線別の利用状況は以下のとおり。



利用 者 数	路線名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	下山前田線	11	148	140	304	362	322	367	407	332	225	
	高柴線	22	65	45	291	456	506	484	570	648	330	
	石田・大高線	2	9	24	362	326	373	423	329	312	209	
	船田線	5	11	10	157	181	231	278	282	235	178	
	長峰・日向久保線	0	10	13								
平均 乗 車 数	路線名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	下山前田線	0.5	1.4	1.4	6.1	7.1	6.0	7.1	7.9	6.5	4.5	4.2
	高柴線	0.9	0.6	0.5	5.7	8.7	9.8	9.8	11.3	12.4	6.5	5.7
	石田・大高線	0.1	0.1	0.2	6.8	6.4	7.3	8.4	6.5	6.1	4.0	5.1
	船田線	0.2	0.1	0.1	3.2	3.6	4.4	5.3	5.5	4.7	3.5	2.9
	長峰・日向久保線	0.0	0.1	0.1								



豊後大野市コミュニティバスの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)
[犬飼町地区]

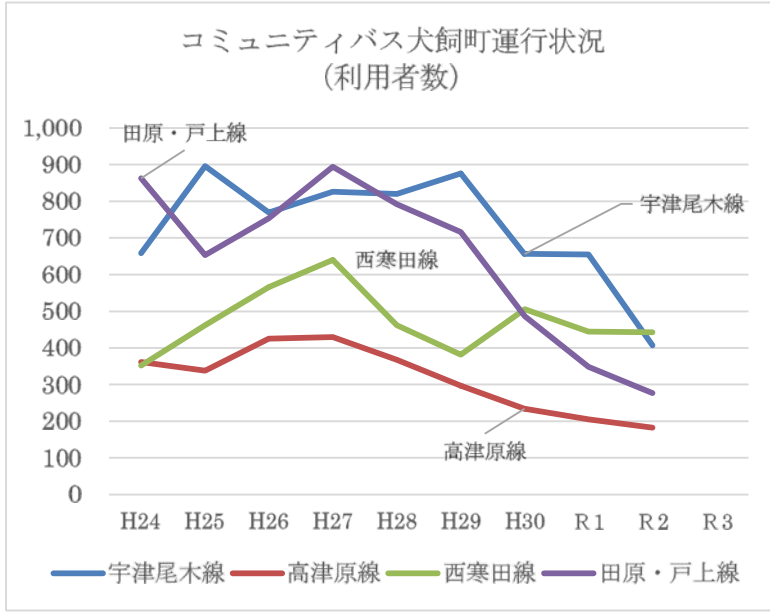
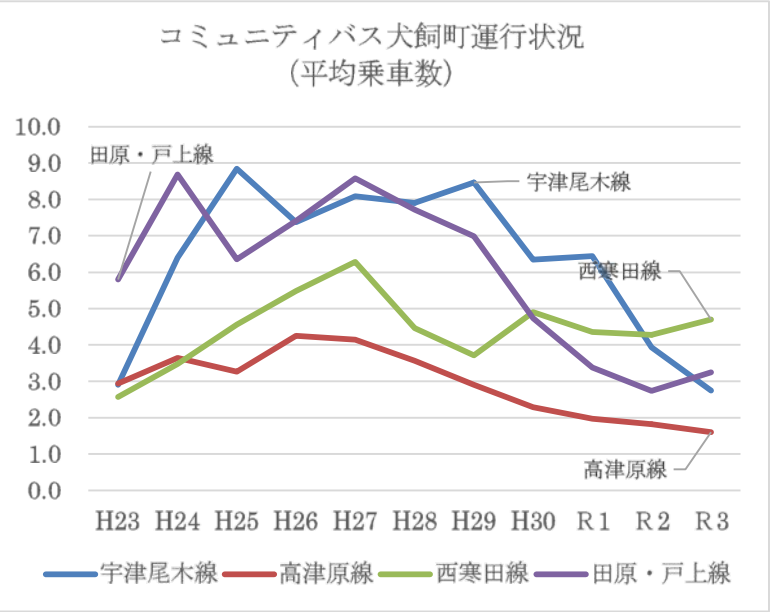


路線名		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用 者 数	宇津尾木線	69	659	896	770	826	820	876	656	655	407	
	高津原線	75	362	338	425	430	368	297	234	205	182	
	西寒田線	62	352	462	566	640	462	381	506	445	443	
	田原・戸上線	147	863	653	754	894	792	716	486	348	277	
平 均 乗 車 数	宇津尾木線	2.9	6.4	8.8	7.4	8.1	7.9	8.5	6.4	6.4	3.9	2.7
	高津原線	2.9	3.6	3.3	4.3	4.2	3.6	2.9	2.3	2.0	1.8	1.6
	西寒田線	2.6	3.5	4.6	5.5	6.3	4.5	3.7	4.9	4.4	4.3	4.7
	田原・戸上線	5.8	8.7	6.4	7.4	8.6	7.7	7.0	4.7	3.4	2.7	3.2

○路線の状況について

犬飼町地区は、平成 24 年 1 月に犬飼町内を発着とする 4 路線で運行を開始した。
これまで、田原・戸上線の山奥地区や渡無瀬地区、西寒田線の塚田地区等でルート若干の変更を行ったが、これまで大きな路線変更は行っていない。近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者が減少している。
朝夕は小中学生のスクールバスとしての活用もされているが、他の町のコミュニティバスと違い、一般市民は利用できない形式を採用している。

路線別の利用状況は以下のとおり。



4-3-5 あいのりタクシー

あいのりタクシーは、市内三重町中心部域:3 区域及び市内清川町中心部行き:2 区域で運行しており、区域運行によるドア・ツー・ドア（目的地は指定）で運行しています。



図 27 あいのりタクシーの概要

あいのりタクシーの利用状況と推移について示します。

あいのりタクシーについては、平成 28 年度の 4,906 人をピークに毎年約 8 %利用者が減少しています。令和 2 年度の年間利用者は 3,195 人とピーク時の 65.1%まで落ち込んでいる状況となっています。

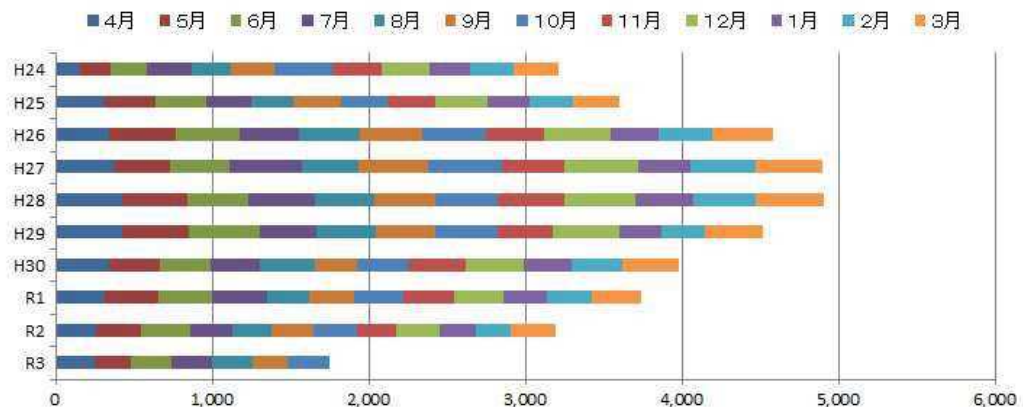


図 28 あいのりタクシー利用状況の推移（H24.4～R3.10）



豊後大野市あいのりタクシーの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)

[西部・白山線、南部線、東部線、牧口線、合川線]

利用者数の推移
(A)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H25	316	328	322	285	272	303	295	310	326	275	275	300	3,607
H26	347	424	406	378	393	401	403	368	424	308	343	387	4,582
H27	381	355	376	466	362	446	466	397	473	331	422	420	4,895
H28	427	423	388	425	378	384	400	423	458	370	396	434	4,906
H29	429	428	455	360	379	381	395	348	432	265	280	364	4,516
H30	358	322	328	312	346	275	330	360	368	304	330	355	3,988
R1	315	343	344	348	275	283	313	326	317	276	286	311	3,737
R2	267	285	313	267	254	264	274	252	277	232	227	283	3,195
R3	257	227	260	257	265	218							1,484

運行台数の推移
(B)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H25	144	139	126	126	123	146	154	153	147	123	123	126	1,630
H26	187	226	198	211	228	227	171	152	190	170	176	204	2,340
H27	204	192	209	207	161	198	217	184	218	182	232	209	2,413
H28	208	205	198	218	194	197	204	203	216	183	196	223	2,445
H29	223	229	252	198	200	195	214	183	233	151	162	219	2,459
H30	189	179	188	180	184	166	200	206	200	165	182	192	2,231
R1	192	195	195	200	171	173	182	181	181	156	162	191	2,179
R2	156	162	176	164	155	159	171	147	161	135	141	160	1,887
R3	136	136	141	141	141	118							813

乗車率
(A)/(B)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H25	2.2	2.4	2.6	2.3	2.2	2.1	1.9	2.0	2.2	2.2	2.2	2.4	2.21
H26	1.9	1.9	2.1	1.8	1.7	1.8	2.4	2.4	2.2	1.8	1.9	1.9	1.96
H27	1.9	1.8	1.8	2.3	2.2	2.3	2.1	2.2	2.2	1.8	1.8	2.0	2.03
H28	2.1	2.1	2.0	1.9	1.9	1.9	2.0	2.1	2.1	2.0	2.0	1.9	2.01
H29	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9	2.0	1.8	1.9	1.9	1.8	1.7	1.7	1.84
H30	1.9	1.8	1.7	1.7	1.9	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.79
R1	1.6	1.8	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.6	1.72
R2	1.7	1.8	1.8	1.6	1.6	1.7	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.8	1.69
R3	1.9	1.7	1.8	1.8	1.9	1.8							1.83

一人あたり経費
の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H25	1,356	1,207	1,162	1,420	1,491	1,485	1,625	1,576	1,445	1,428	1,142	1,342	1,388
H26	1,847	1,736	1,629	1,919	1,983	1,938	1,505	1,556	1,521	1,993	1,806	1,417	1,730
H27	1,780	1,847	1,880	1,477	1,553	1,458	1,516	1,527	1,484	1,893	1,797	1,634	1,640
H28	1,550	1,566	1,704	1,687	1,763	1,719	1,672	1,564	1,524	1,647	1,627	1,624	1,634
H29	1,639	1,699	1,707	1,866	1,758	1,702	1,712	1,707	1,668	1,976	1,985	1,929	1,764
H30	1,846	1,976	2,080	2,092	1,936	2,307	2,211	2,069	1,937	2,037	2,000	1,950	2,030
R1	2,198	2,007	1,960	2,008	2,340	2,254	2,073	1,971	2,027	2,197	2,135	2,147	2,102
R2	2,582	2,471	2,361	2,724	2,763	2,736	2,685	2,573	2,535	2,701	2,849	2,469	2,611
R3	2,454	2,800	2,493	2,474	2,340	2,624							2,522

現状と課題

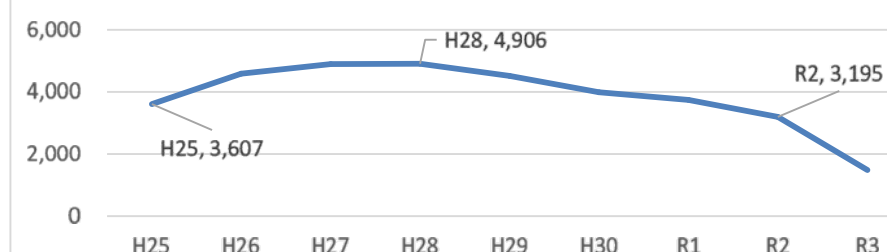
[利用状況]

運行開始当初から利用者は増加し、平成 28 年度には年間利用者数 4,906 人の方が利用したが、その後、利用者が年々減少し、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う外出控えの影響もあり、大きく利用者が減少している。

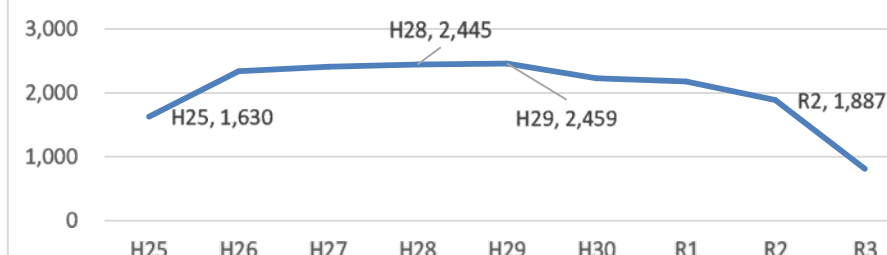
近年は、運行区域における高齢化や新たな利用者獲得に至っていない状況である。

このため、利用者通しが「あいのり」する配車の機会が減少し、タクシー利用と変わらない事態も多く発生している。このため、一人あたり輸送費が年々増加している。

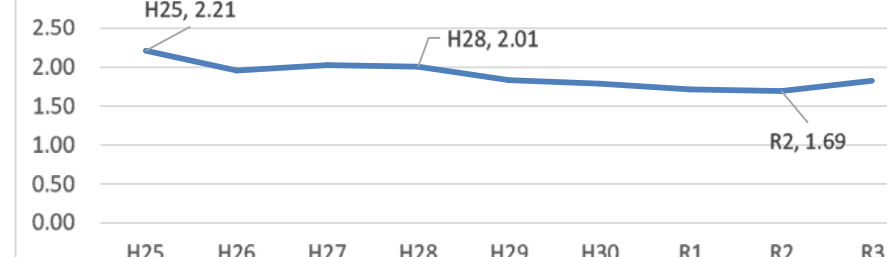
利用者数の推移 (単位：人)



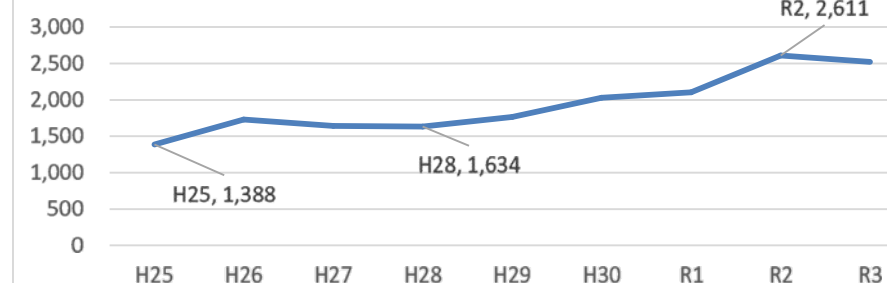
運行台数の推移 (単位：台)



乗車率 (単位：%)



一人あたり経費の推移 (単位：円)





豊後大野市あいのりタクシーの利用状況(平成 23 年度からの輸送実績)

[西部・白山線、南部線、東部線、牧口線、合川線]

現状と課題

[利用状況]

乗降調査結果から判断すると、高齢者の方は月に1回から2回の外出をおこなっており、過去 10 年間で比較しても、主な外出先は病院で、自宅に帰る際には買い物をして帰るという行動パターンは変わっていない。

[利用者層]

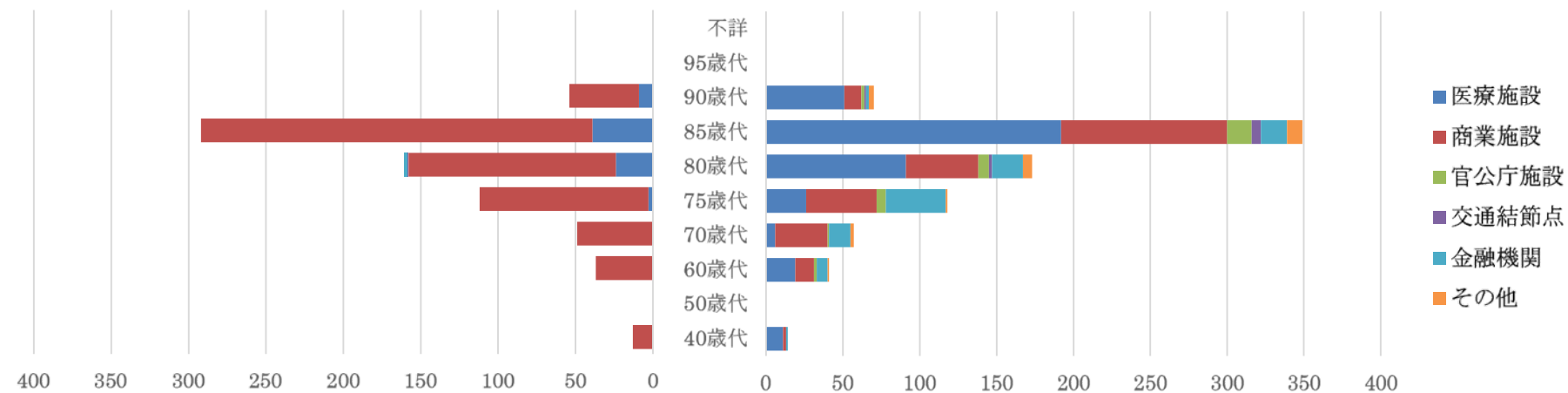
過去の集計結果と現在の利用状況を比較すると、H27 調査時点では、主な利用者層が 80 歳代であったが、現在の主な利用者層は 85 歳代となっている。考えられる要因として、①運行区域内における免許証を持った高齢者の増加。 ②新たな顧客獲得につながっていないこと等の要因が考えられる。

R2 年 4 月～9 月末 実績

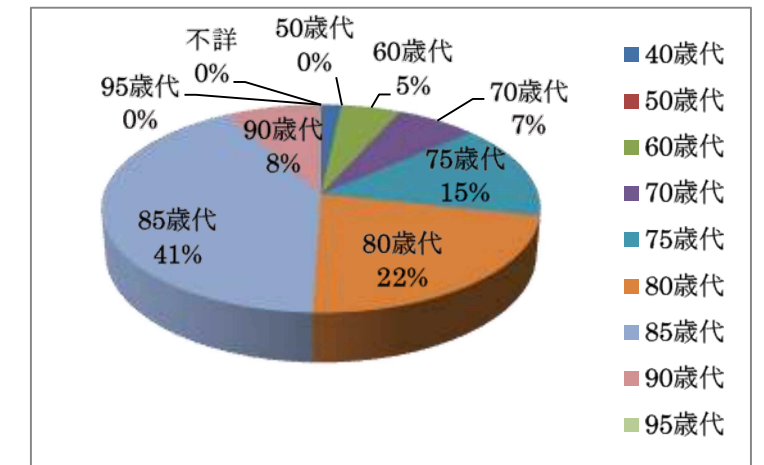
あいのりタクシー年代別利用状況

②乗車場所-自宅へ帰るときに利用する施設-

①降車場所について-自宅から最初に向かう目的地-

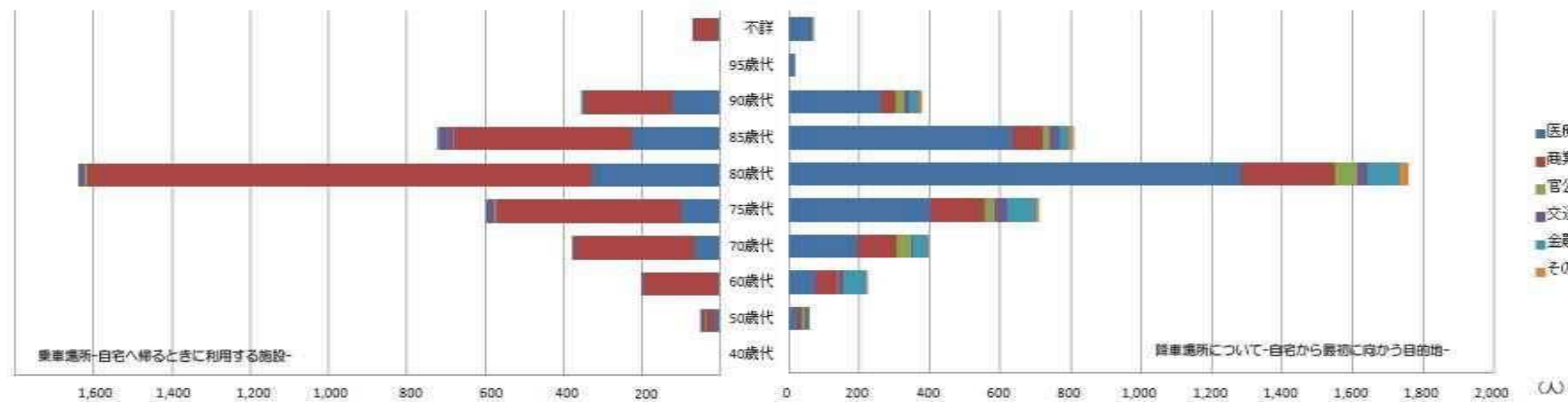


あいのりタクシー利用状況 (R2 年 4 月～9 月末 実績)

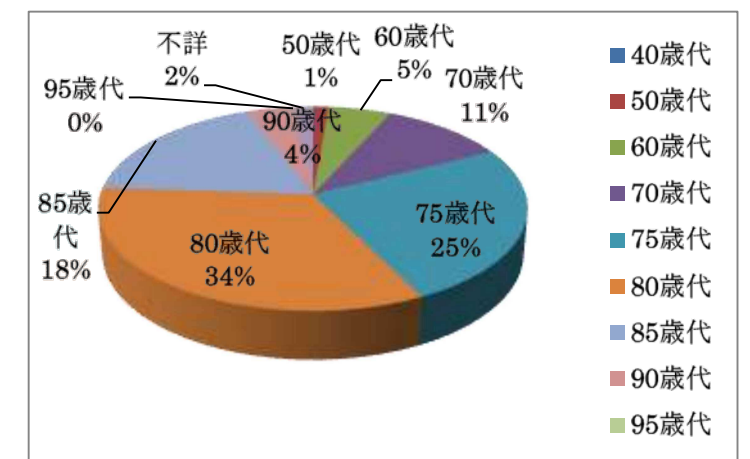


H24 年 1 月～H27 年 2 月 実績

あいのりタクシー年代別利用状況



あいのりタクシー利用状況 (H24 年 1 月～H27 年 2 月 実績)



4-3-6 タクシー

本市におけるタクシーにおける営業収入は、年々減少しています。特に令和2年の営業収入は、平成29年より27%減少し、1億1300万円程にまで減少しています。

営業収入減少の背景に、輸送回数の減少があります。輸送回数および輸送人員数は年々減少しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が発生した令和2年に大きく、輸送回数および輸送人員数は減少しています。



図 29 豊後大野市の輸送回数と輸送人員

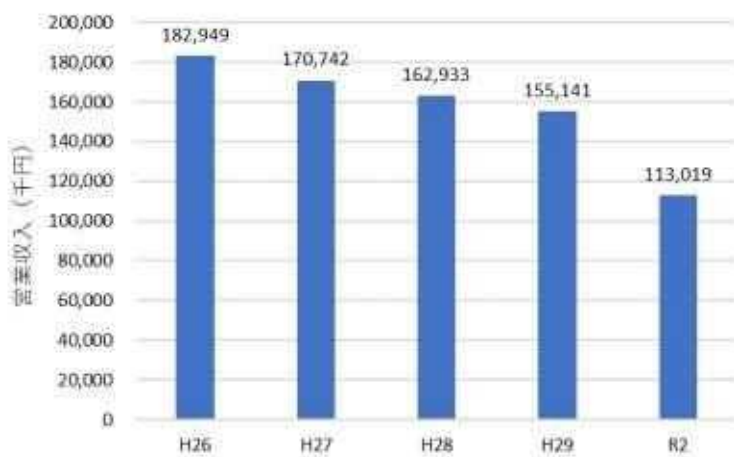


図 30 豊後大野市の営業収入

出典：九州管内営業区域別タクシー輸送実績集計表

こうした状況から、タクシー乗務員数の減少に加え、高齢化、車両の更新が進んでいない状況となっています。

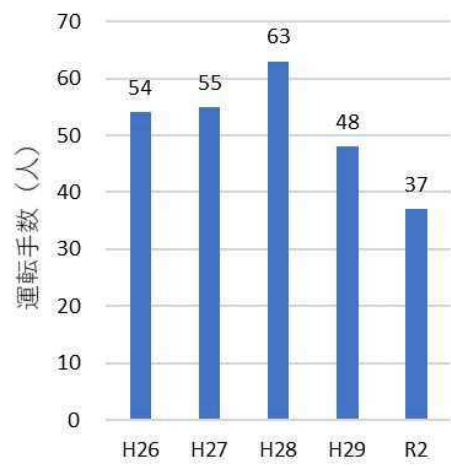


図 31 運転手数

資料：豊後大野市タクシー協会調べ

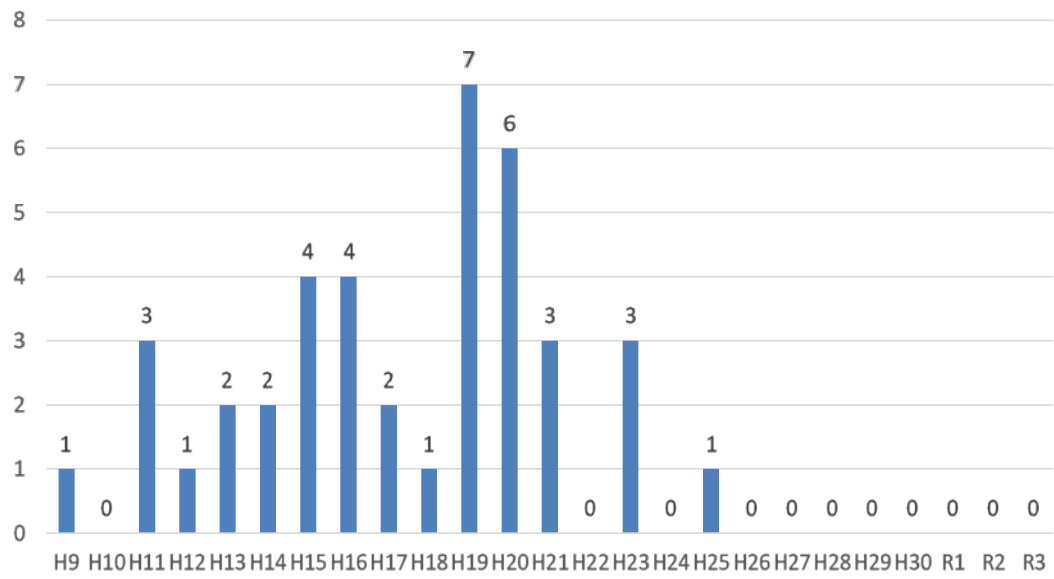


図 32 市内タクシー初年度登録年式車両一覧

資料：豊後大野市タクシー協会調べ

4-3-7 その他輸送資源

市内には、JR や路線バス、タクシー等の公共交通だけでなく、公共交通以外にもスクールバス や病院送迎、福祉送迎等、多様な移動サービスが混在しており、一部の移動サービスでは 競合区間も存在しています。

(1) スクールバス

豊後大野市のコミュニティバスはスクールバス車両を活用しています。令和 3 年時点で、市が所有するバス車両は 21 台あり、そのうちスクールバスと共有している車両が 15 台となっています。

小学生 4 キロ以上、中学生 6 キロ以上の遠距離通学者に対しては、通学補助として、JR や路線バスの定期代補助やスクールバスの運行を行っています。児童数の減少により、スクールバス車内の乗車密度が減少していることや、車内における地域の見守りや、社会性を養う観点から、清川村、緒方町では、町村合併前からスクールバスに一般の方も混乗する方式を採用していました。

平成 27 年のダイヤ改正では、朝地町内を走行するコミュニティバスも混乗方式を採用しましたが、大きなトラブルは発生していません。これまでは、通学児童数に応じた車両を導入する必要があったため、マイクロバスタイプの車両を導入していましたが、少子化や市郊外周辺部児童数の減少により、利用者が大幅に減少していることから、スクールバスの運用見直しについて検討する必要性が生じています。

また、購入から 20 年を迎え老朽化している車両もあることから、利用状況を勘案しながら、車両の長寿命化や更新を進めていく必要があります。

表 20 令和3年度豊後大野市コミュニティバス及びスクールバス車両明細

No.	初年度 登録	経過 年数	用途	車名	乗車 定員	燃料の種 類	使用の本 拠地	スクールバス 混乗・分乗の別
1	H23.12.9	11	乗合	トヨタ	15	軽油	三重町	コミバスのみ
2	H23.12.9	11	乗合	トヨタ	15	軽油	三重町	コミバスのみ
3	H27.9.16	7	乗合	日野	26	軽油	清川町	スクール混乗
4	H23.12.9	11	乗合	トヨタ	15	軽油	清川町	スクール混乗
5	H16.2.5	18	乗合	日野	26	軽油	予備	—
6	H24.12.6	10	乗合	日野	26	軽油	緒方町	スクール混乗
7	H24.12.6	10	乗合	日野	29	軽油	緒方町	スクール混乗
8	H24.12.6	10	乗合	日野	29	軽油	緒方町	スクール混乗
9	R2.2.18	2	乗合	三菱	25	軽油	緒方町	スクール混乗
10	H22.9.28	12	乗合	トヨタ	15	ガソリン	緒方町	スクール混乗
11	H15.3.1	19	乗合	日野	23	軽油	朝地町	スクール混乗
12	H15.3.1	19	乗合	日野	29	軽油	朝地町	スクール混乗
13	H27.9.17	7	乗合	トヨタ	14	軽油	朝地町	スクール混乗
14	H27.9.17	7	乗合	トヨタ	14	軽油	朝地町	スクール混乗
15	H24.12.6	10	乗合	日野	26	軽油	大野町	スクール分乗
16	H17.2.1	17	乗合	ニッサン	26	軽油	大野町	スクール分乗
17	H16.2.5	18	乗合	日野	26	軽油	大野町	スクール分乗
18	H19.6.25	15	乗合	トヨタ	15	軽油	千歳町	スクール分乗
19	H23.12.9	11	乗合	トヨタ	15	軽油	犬飼町	タのみ スクール単独
20	H31.2.14	3	乗合	日野	25	軽油	犬飼町	スクール単独
21	H30.1.19	4	乗合	日野	25	軽油	大野町	スクール単独

(2) 里の旅タクシー

市内では、(一社)ふんご大野里の旅公社が「里の旅タクシー」を行っています。

これは、豊後大野市内を周遊観光する際に時間貸切型タクシー(要事前予約)を利用すると、2時間 5,000 円～(通常の 50%OFF)でご利用いただけるシステムとなっています。

市を訪れる観光客に対して、路線バスやコミュニティバスといった公共交通網が接続していない場所を結ぶ輸送サービスですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用者が減少しています。



お得な料金プラン

		2時間	3時間	4時間	5時間
普通車4名まで 乗車可	通常料金	10,000円	15,000円	20,000円	25,000円
	お客様の支払料金	5,000円	7,500円	10,000円	12,500円
ご利用日の2日前までにご予約ください*		1時間増毎に2,500円加算			
ジャンボ9名まで 乗車可	通常料金	14,000円	21,000円	28,000円	35,000円
	お客様の支払料金	7,000円	10,500円	14,000円	17,500円
ご利用日の2日前までにご予約ください*		1時間増毎に3,500円加算			
※規定日数以内のお申込の場合であっても、予約状況によってはお申込を承れない場合がございます。予めご了承ください。					



「里の旅タクシー」は、豊後大野市内を周遊観光する際に時間貸切型タクシー(要事前予約)をご利用いただくと2時間5,000円～(通常の50%OFF)でご利用いただけるシステムです。



お申込の際に、ご利用の人数・構成、ご希望のコース・スポットなどをお伝えください。所要時間、料金をお伝えするとともに、おすすめの立ち寄り先の情報提供も可能です。



発着地、目的地は豊後大野市内であれば、最寄り駅やホテル、道の駅などでもOKです! 市内の方のご利用なら、ご自宅発着でも大丈夫です。その他の場所をご希望の場合ご相談ください。



お問合せ先:(一社)ふんご大野里の旅公社 TEL/FAX 0974-27-4215
〒879-7131 大分県豊後大野市三重町市場1090番地
URL: <http://sato-no-tabi.jp/>

図 33 里の旅タクシーチラシ

4-4. 公共交通のカバー圏域

鉄道駅、路線バス停、コミュニティバス停がカバーする圏域を示します。

公共交通のカバー圏域（鉄道駅から 500m、バス停から 300m およびあいのりタクシーの圏域）に占める人口の割合は約 76.8%です。

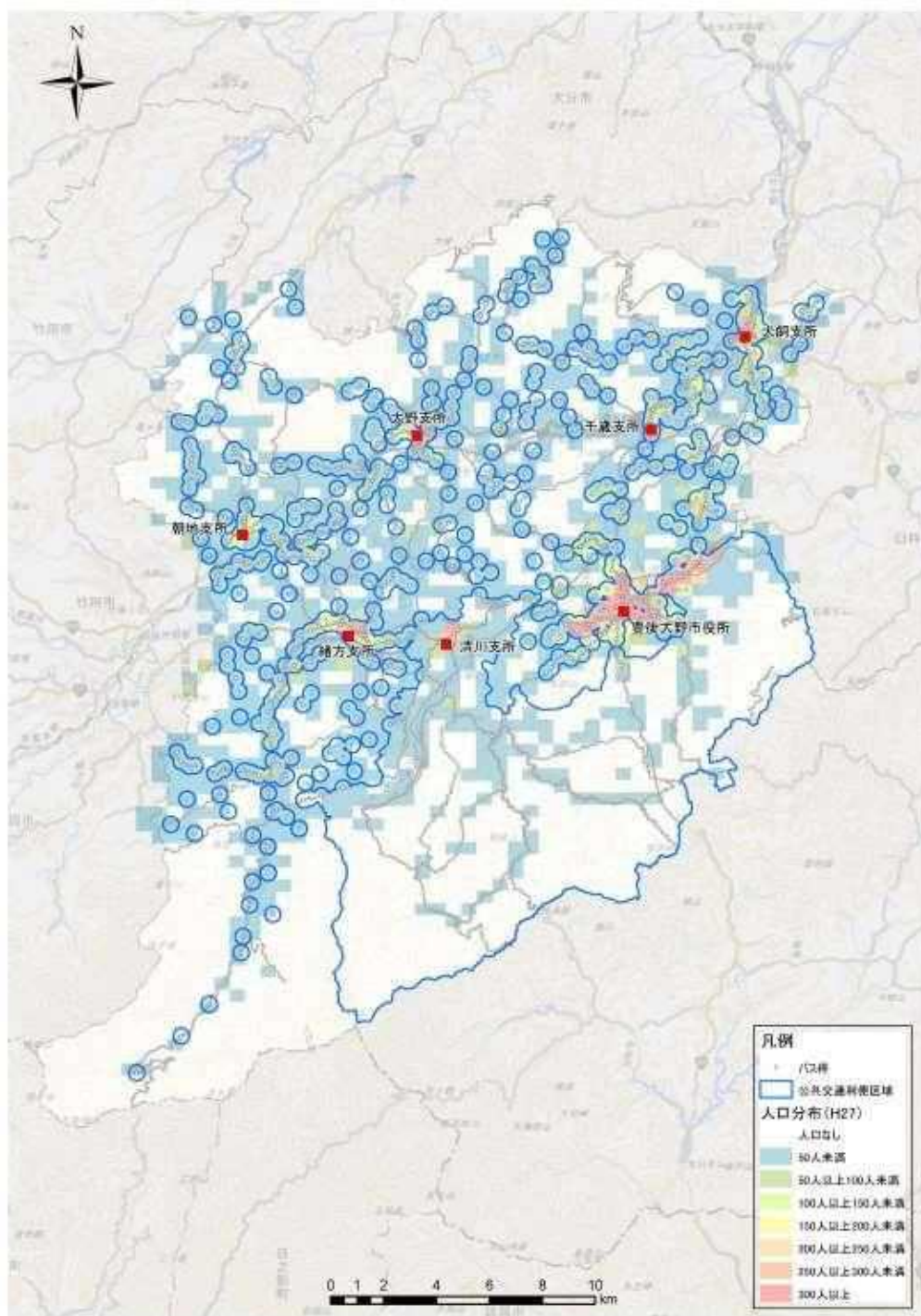


図 34 公共交通カバー圏域（鉄道駅から 500m、バス停から 300m）

4-5. 財政負担

路線バスおよびコミュニティバス等における財政負担の現状を示します。

4-5-1 路線バス

隣接市と市内各所とを結ぶ路線バスのうち、豊後大野市三重町と臼杵市とを結ぶ臼三線については、JRバスの廃止代替として、大野竹田バス(株)と臼津交通(株)が共同運行し、補助対象期間（前年度の10月1日～当該年度9月30日）内における国・県補助金の残額（赤字額）を、両市が補填しています。（現在、国庫補助対象外路線）

このほか市内を通過するバス路線のうち、内田循環と平線、向田線以外の路線については、県の補助対象路線（大分県生活交通補助路線）として運行しています。近年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、市が支出する運行補助金額が高止まりする状況となっています。

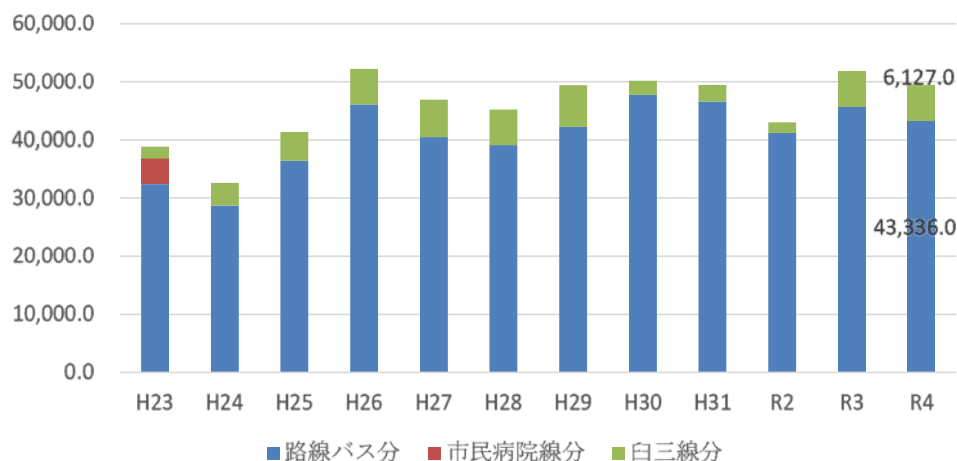


図 35 補助額

表 21 路線バス補助金支出状況

	補助金額 [単位：千円]			利用者数 [単位：人]			備考
	計	路線バス分	臼三線分	計	路線バス分	臼三線分	
H29	49,408.0	42,243.0	7,165.0	67,332	35,164	32,168	
H30	50,146.0	47,758.0	2,388.0	63,555	33,762	29,793	
H31	49,491.0	46,605.0	2,886.0	67,191	32,782	34,409	米山線廃止
R2	42,989.0	41,214.0	1,775.0	54,722	26,121	28,601	新型コロナ休校措置
R3	51,762.0	45,626.0	6,136.0		23,964	13,141	
R4	49,463.0	43,336.0	6,127.0				予算要求額

4-5-2 コミュニティバス

(1) 委託費

コミュニティバスの運行は、路線バス事業者である大野竹田バス(株)と豊後大野市タクシー協会に運行管理業務を委託しており、あいのりタクシーについては、市タクシー協会に運行を委託しています。平成 27 年度に朝地町の路線を中心にコミュニティバスの路線再編を行って以降、大きな改編を行っていませんが、燃料費や人件費の高騰により委託費は年々増加しています。

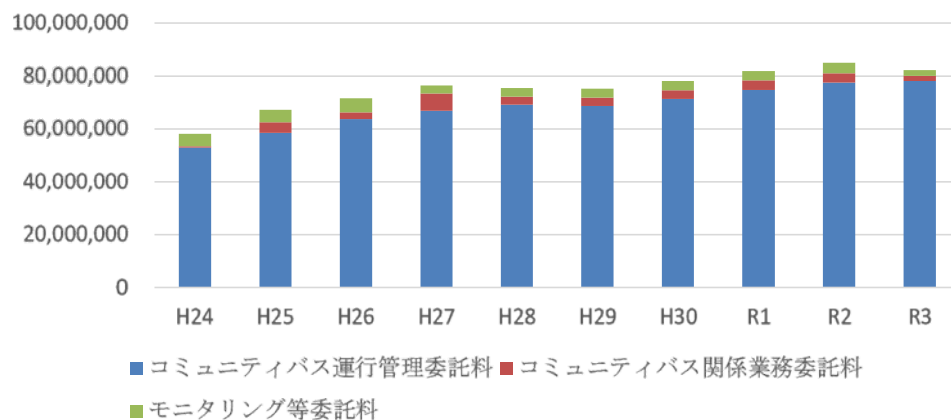


図 36 コミュニティバス・あいのりタクシー運行委託費の推移

(2) 補助金額

コミュニティバスやあいのりタクシーの運行にあたっては、国・県の補助事業を活用しています。平成 26 年度までは、バス利用者も多く、国庫補助金制度（1 片道当たりの乗車人数）に該当する路線も多かったのですが、平成 28 年度以降は、補助対象から外れる路線が多くなっています。令和 2 年度は、国・県ともコロナ対策臨時交付金の影響で国・県とも補助金が増加しました。

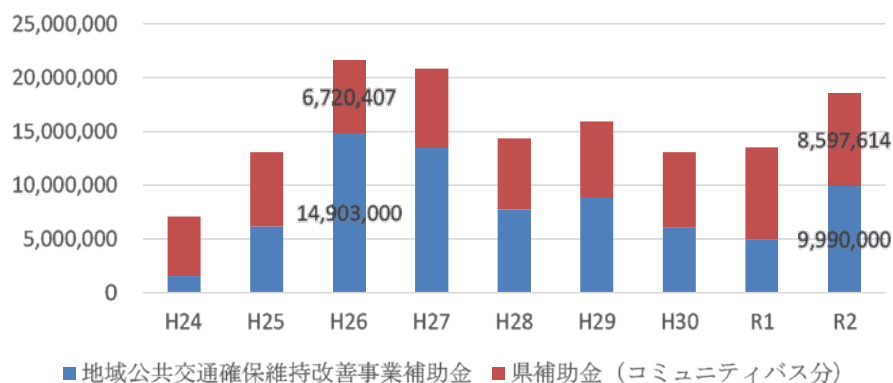


図 37 コミュニティバス・あいのりタクシー運行に対する補助金額の推移

(3) 収支状況・一人当たりの経費

コミュニティバスやあいのりタクシーの運行経費と使用料収入や国・県補助金との収支割合については、平成 26 年度の 39.8%であったものが、令和元年度には 22.8%まで割合が悪化しています。このほかコミュニティバスの一人当たり経費も年々増加しており、経営内容の改善が課題となっています。※収支の差額については、過疎債を充当

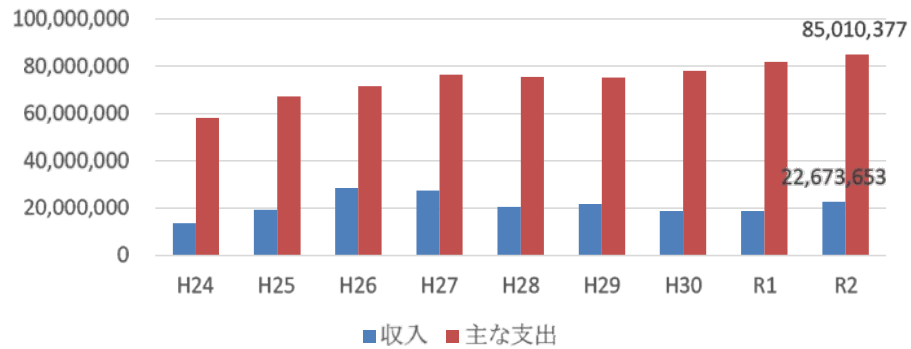


図 38 収支状況

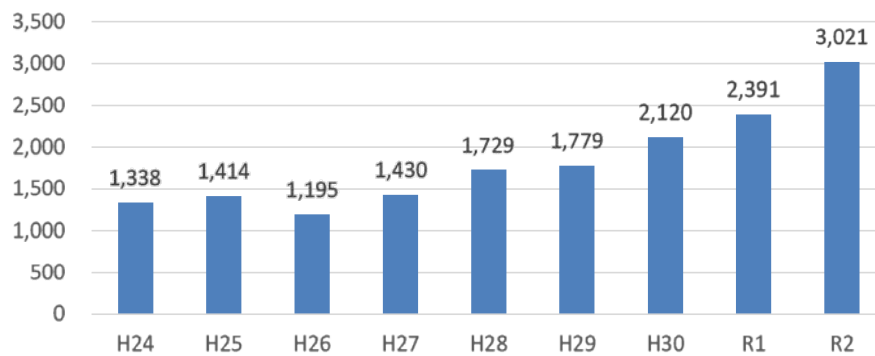


図 39 コミュニティバス一人あたり経費の推移